



若松小だより

自ら考える子 思いやりのある子 たくましい子

令和 6 年度 6 月号 No.3
令和 6 年 5 月 31 日
府中市立若松小学校
校長 生井 信太郎

「ありがとうございました。」「よろしくお願いします。」

校長 なまい しんたろう 生井 信太郎

5月25日（土）の運動会に多くの方々にご参観いただきまして、ありがとうございました。当日は、練習を重ねて身に付けた力を発揮しようと短距離走や表現に本気で取り組む子供たちの姿が見られました。「行事で子供は育つ」と言いますが、全くその通りだと実感しました。当日、多くの方々にご直接声援を送っていただいたことは、子供たちにとって大きな成長の糧となりました。ありがとうございました。保護者の皆様の参観について、本校は入れ替え制なので様々なルールに基づいた動きをお願いしましたが、きちんと対応していただきました。大変ありがたかったです。テント等の片づけ等もお願いしましたが、多くの方々にご協力いただき、スムーズに原状復帰ができました（15分で！）。こうした大人たちの動きは、子供たちの「いつかは自分たちもああいう大人になるんだ」という思いに自然に結びつくと思います。大人も子供もがんばった運動会でしたね。様々なご協力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

6月は「ふれあい月間」を実施します。ねらいは、「児童が自らすすんで奉仕・体験活動に取り組むことを通して、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心をはぐくむため、学校が家庭・地域社会と連携しながら奉仕・体験活動の機会を充実させていく。」というもので、今年度も「ふわふわ言葉で話そう」という取り組みを行います。心がふわふわと温かくなるような言葉は何かを考え、学校でめあてを考えます。そして学校やご家庭でめあてが達成できたかどうかをご家庭で表に記録していきます。

人と人とは言葉を介して関わります。前向きで温かい言葉を使うか、そうでないかにより関わりの良し悪しが大きく変化します。また、よく知られているように、大人の子供への言葉かけが子供の成長に大きな影響を与えます。私たち大人も、改めて、子供たちとはもちろん、大人同士でも互いを思いやる温かみのある言葉を使って関わることを意識する、そんな機会にしたいものです。ご協力をよろしくお願いいたします。

新しい教職員のご紹介

【用務員】	（これまで学校の警備をしていました。）
【時間講師】	（3年・4年の図書の授業を担当します。）
【学校経営支援員】	（毎週水曜日の午前中に勤務します。）
【インターンシップ】	（毎週木曜日、終日勤務します。）
今後も新しい教職員が若松小のために働いてくださる予定です。	



6月行事予定

[illegible]